

資料2													事務局				
※ 協議案、管理番号欄ではなく、要件の内容が正しい順に並び替えます。																	
赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映、赤字は第2回分科会後意見からの変更点、赤文字は第3回分科会検討内容の反映、オレンジ文字は第3回分科会後意見からの変更点、赤文字は第4回分科会内容の変更点																	
デジタル庁（事務局）作業				デジタル庁（案策）				事務局 3.0版案		事務局							
協議案、管理番号	シード名	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	事務局				
事務局 3.0版案																	
協議案、管理番号	シード名	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	事務局				
1	高松	143	01.障害者福祉共通	福岡県福岡市	■機能（ID新規追加）： 【更新】 各事業者の台帳について、宛名番号及び付帯する情報があるCSVファイルの内容を取込み、一括して更新することができます。 【理由】 標準システムでの処理内容やオンライン申請内容等、システムで管理している情報を利用して効率的に業務を進めるためには、汎用的に標準システムへ取り込む機能が求められています。なお、更新対象は当該データ取得で定められている項目のみと想定している。（独自拡張利用項目を含む。）	1.障害者福祉共通	1.4.台帳管理機能	各事業者の台帳について、宛名番号及び付帯する情報からなるCSVファイルの内容を取込み、一括して更新することができます。	実施区分	要件の考え方・理由 人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	申請情報のCSVファイルからの取り込みは、2.1版の機能ID：0220159（1.4.28）（*1）にて規定済となります。 （*1） 各事業の台帳について、申請書・届出情報をCSVファイルから一括登録できます。 ・申請中の情報に対して、CSVファイルの取込による一括更新を行うためには、対象者の登録情報の取り込みが必要となります。よ、データセットや自動登録機能やオンライン登録時に事業者の機能実装の必要性の検討が必要と考えられますので、例えば、対象とする事業及び更新管理項目を特定する等の検討が考えられます。 ・決定情報に対して、通知書等の通知日の一括更新といった利用が考えられます。 構成員による議論を踏まえて、3.0版案を作成します。	0228043	1.障害者福祉共通	各事業で管理する独自施設項目について、宛名番号、施設番号及び各独自施設項目をCSVファイルから一括登録できます。 ※1 履歴番号が空白の場合は、最新機能ID単位に格納すること ※2 CSVファイルの取込は、以下の機能ID単位に分けること 機能ID：0220256、0220332、0220397、0220458、0220655、0220655、0220655、0220944、0221017、0221109、0221157、0221158、0221160、0221168 ※3 一括登録時に更新する項目を選択できること。項目の選択は「バッチ号で指定、処理時に指定等」はペンの実装範囲とする ※4 一括登録時に更新する項目に、既に格納されている場合は、アウート（処理中止、上書き格納）を表示すること	○「人口規模や大量処理のために必要な機能 ・各事業各案件フローの申請情報登録、及び届出情報登録が完了した後において利用する機能とする。 宛名番号、履歴番号より対象者及び施設を正確に特定すること 例）機能ID：0220256（身体障害者手帳独自施設項目の管理）のCSVファイルのレイアウトは、ペンの実装範囲とする 宛名番号、履歴番号、区分コード

資料2																										
事務局																										
※ 協議案、管理番号ではなく、要件の内容が汎用性に基き受入しています。																										
赤文字は第1部分科会からの変更点、青文字は第2部分科会検討内容の反映点、緑文字は第2部分科会後意見からの変更点、紫文字は第3部分科会検討内容の反映点、オレンジ文字は第3部分科会後意見からの変更点、茶文字は第4部分科会内の変更点																										
デジタル庁（概要）				事務局										事務局 3.0概要		事務局										
協議案シート管理番号	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	第1部分科会検討方針・論点	第2部分科会検討方針・論点	第3部分科会検討方針・論点	事務局3.0概要	第4部分科会検討方針・論点	事務局3.0概要	大項目	機能	実施状況	要件の考え方・理由	備考（改訂内容等）	適合基準日	案件分類		
32	紫案	進-34	08.自立支援医療（更生医療）	熊本県熊本市 申請情報にもとづき、判定に関する項目を管理する機能を有すること。 当該機能において以下の項目を管理できること。 「依頼日」「受付日」「依頼事項」「特定結果」「状態区分」「依頼文書番号」「受付番号」「起案日」「決裁日」「通知日」「有効期間」「障害名」「文書番号」「住所・送付区分」「入院日数」「通知日数」「判定書備考」「備考2」「現況」「医療の具体的な方針」「医療機関名」「医師名」「入院医療費」「通院医療費」「手術費」「投薬費」「注射費」「処置費」「検査費」「基本診療費」「入院費」「移送費」「訪問看護費」「その他費」「費用合計」 「通常」と「免除機能障害」をそれぞれ管理できること。 ※「状態区分」は、受付済み、入力済み、起案済み、決裁済み、通知済み、保留中であるが、バナーで規定できること。 ※更生医療台帳の登録項目のうち、他の入力内容が利用可能で、自動設定可能な項目（「状態区分」「更生医療内容」「依頼日」「有効期間（白）」「有効期間（紫）」、合計）については、対象者検索時等で初期表示すること。 ※判定情報の過去履歴、更生医療台帳について、当画面からワンクリックで参照可能となること。	8.自立支援医療（更生医療）		8.自立支援医療（更生医療）	〇	指定都市の制度上必要な機能		再検討	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択扱いの検討が必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目（注）は、2.1版の管理項目（右）に該当すると考えられますので、3.0版には未記載です。 ・「依頼日」：判定依頼日 ・「受付日」：申請日 ・「依頼事項」：更生医療独自施設利用項目 ・「有効期間（白）」：判定結果 ・「状態区分」：進行状態コード ・「受付番号」：受付番号 ・「有効期間」：有効期間開始日、終了日 ・「障害名」：公費負担対象となる障害コード ・「備考2」：更生医療独自施設利用項目 ・「医療の具体的な方針」：医療の具体的な方針 ・「医療機関名」：病院・診療所の医療機関番号、療養の医療機関番号、訪問看護事業所の医療機関番号 ・「起案日」「決裁日」「通知日」は、更生医療独自施設利用項目の受付～受付日の利用として、3.0版には未記載です。		再検討	・不要な項目を利用することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施しました。 ・障害区分コードの定義及び用途が不明のため削除し、ICDコードで管理できる原簿名コードを追加しました。 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追加したため、当該機能の利用タイミングを踏まえた機能として開発がない確認していただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 原簿名コードはICDコードで管理するものではなく自治体独自で設定できるコードとして管理とする。 そのため、3.0版の機能から「※ ICDコード」は削除	第3部分科会では合意できなかったため、不採用としながらも、記載を修正しました。	【検討理由】 心身障害者および以下の理由により「受入不可」とされています。全てを要件として追加する必要があるという点で受け入れ不可ですが、単一項目の追加であれば機能ID：220865にて独自施設項目として管理することで代替運用もして良いのではないかと。そのため、管理項目「承認条件」が必要と見えていたが、都庁市へ確認したところ、機能ID：0220863にて設定している「医療の具体的な方針」にて代替運用が可能とのことでした。 【論点】 上記を受けて、管理項目「承認条件」を追加しせず、要件は削除しておりますが、別途問題ないか検討をお願いします。	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220850以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 判定書文書番号 機能ID：0220864以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 文書番号、住所・送付区分コード、判定書備考、免除機能障害有無 機能ID：0220860以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 入院日数、通院日数、障害名、入院医療費、通院医療費、手術費、投薬費、注射費、処置費、検査費、基本診療費、入院費、移送費、訪問看護費、その他費、費用合計 機能ID：0220863以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 判定書	〇	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請の「申請情報登録」 ※「（特定結果の登録）」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：32	令和9年4月1日	2.管理項目追加		
137	追加要件①	10		大府市大府市 申請・届出情報を管理できると。 【管理項目】 受付番号 原簿番号 障害の状態 治療の形態コード 更生医療予定期間 直近5年間の更生医療給付状況 進行状態コード 交付方法コード 判定予定日 判定予定期間 更生医療費 変更届出日 廃止届出日 異動届出日	8.自立支援医療（更生医療）	8.1.受給者台帳管理機能	機能ID9.1.2	〇	管理項目追加	（旧案形式）No 進-114	再検討	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択扱いの検討が必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目（注）は、2.1版の管理項目（右）に該当すると考えられますので、3.0版には未記載です。 ・「受付番号」：受付番号 ・「原簿番号」：原簿番号 ・「障害の状態」：障害の状態 ・「治療の形態コード」：治療の形態コード ・「更生医療予定期間」：更生医療予定期間 ・「直近5年間の更生医療給付状況」：直近5年間の更生医療給付状況 ・「進行状態コード」：進行状態コード ・「交付方法コード」：交付方法コード ・「判定予定日」：判定予定日 ・「判定予定期間」：判定予定期間 ・「変更届出日」：変更届出日 ・「異動届出日」は申請時に申請、変更、廃止理由コードの組み合わせで管理できるため、3.0版には未記載です。		再検討	・不要な項目を利用することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施しました。 ・障害区分コードの定義及び用途が不明のため削除し、ICDコードで管理できる原簿名コードを追加しました。 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追加したため、当該機能の利用タイミングを踏まえた機能として開発がない確認していただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 原簿名コードはICDコードで管理するものではなく自治体独自で設定できるコードとして管理とする。 そのため、3.0版の機能から「※ ICDコード」は削除	第2部分科会の結果、3.0版の記載内容で合意を得たため完了とします。	機能追加 追加	第3部分科会で合意したことから、3.0版の内容で機能追加いたします。	0228067	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220880以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 障害程度区分コード 原簿名コード ※ ICDコード	〇	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請の「申請情報登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：137	令和9年4月1日	2.管理項目追加
81	紫案	進-120	09.自立支援医療（育成医療）	大府市大府市 機能ID9.1.2 「転出予定解除年月日」を管理する必要があるので、「市外転出予定年月日」「転出予定解除年月日」を管理項目に追加したい。	9.自立支援医療（育成医療）	9.1.受給者台帳管理機能	機能ID9.1.2	〇	人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択扱いの検討が必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ・原簿名はコードではなく、日本語項目としては規定済みとします。		再検討	・不要な項目を利用することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施しました。 ・障害区分コードの定義及び用途が不明のため削除し、ICDコードで管理できる原簿名コードを追加しました。 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追加したため、当該機能の利用タイミングを踏まえた機能として開発がない確認していただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 原簿名コードはICDコードで管理するものではなく自治体独自で設定できるコードとして管理とする。 そのため、3.0版の機能から「※ ICDコード」は削除	第2部分科会の結果、3.0版の記載内容で合意を得たため完了とします。	機能追加 追加	第3部分科会で合意したことから、3.0版の内容で機能追加いたします。	0228072	9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220928以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 備考名、障害程度区分コード 原簿名コード ※ ICDコード	〇	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 育成医療の01 新規申請の「申請情報登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：81	令和9年4月1日	2.管理項目追加
84	紫案	進-126	12.特別児童扶養手当	大府市大府市 機能ID12.1.3 「転出予定解除年月日」を管理する必要があるので、「市外転出予定年月日」「転出予定解除年月日」を管理項目に追加したい。	12.特別児童扶養手当	12.1.台帳管理機能	機能ID12.1.3	〇	人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	・管理項目の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。		再検討	・住民生活システムで管理する「転出予定年月日」「転入通知年月日」「転出年月日（確定）について、機能関連連携に依りては情報連携システムと連携されることとなっているため、当該項目の管理が可能ではないかと考えています。	代替 可	転出予定日、転出予定解除日は、住民生活システムの連携される「転出予定年月日」「転入通知年月日」「転出年月日（確定）」を参照することで把握可能であるため、「代替可」としています。	12.特別児童扶養手当	機能ID：0221149以下の管理項目も管理できると。 【管理項目】 転出予定日 転出予定解除日	〇	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：84	令和9年4月1日	2.管理項目追加		
67	紫案	進-129	12.特別児童扶養手当	大府市大府市 機能追加要望 指定都市において、資格喪失や支給停止等により発生した通知に対して、前へ備管理を依頼し、期に入力する処理（資格喪失入力機能）や、資格喪失や支給停止等により発生した通知に対しての備管理を終了したことを登録する処理（資格終了入力）があるので必要なら、オプション機能として追加したい。	12.特別児童扶養手当			〇	人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	・資格管理機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。		再検討	・必要項目を削除することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施しました。 ・資格喪失や支給停止等により発生した通知に対しての備管理を終了したことを登録する処理（資格終了入力）があるので必要なら、オプション機能として追加したい。	代替 可	・3.0版で合意により完了とします。 ※管理項目の追加のみの追加	0228087	12.特別児童扶養手当	通知に対する資格の登録、終了を管理できると。 【管理項目】 資格喪失元支給年月 資格喪失日 資格終了日 資格理由 ※日本語入力	〇	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・特別児童扶養手当の業務フロー-002 資格喪失の「届出情報登録」、04 有期認定、06 認定延長、07 有期延長、08 有期延長の9 手当支払の「支出情報の提出」を行なった後の次の段階において利用する機能とする。 ・備管理の発生が終了するまでの間は、台帳画面上の管理項目の入力や一括確認によって行うこと、資格管理専用の機能や画面を用意して欲しい。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：87	令和9年4月1日	2.管理項目追加	
140	追加要件③	13		福岡県福岡市 手帳、自己支援医療、補装具共通 検索機能を実装して、以下が実現。 ・来所予約予約センター設定（※予約機能）、来所予約（行政区・判定機能） ・判定機能により、医療機関の申請関連書類が出力できること。 ※ 括弧内※の担当管理場所については例であり、入力担当の所管については、権限設定により、柔軟な変更が可能であること。				〇			再検討	実装可能な機能について、以下の観点で確認していただきたいとします。構築案による議論を踏まえて、3.0版案を作成します。 ・来所予約予約センター設定（※予約機能）、来所予約（行政区・判定機能） ・判定機能により、医療機関の申請関連書類が出力できること。 ・3手帳、3医療、補装具の全てで必要な機能でしようが、（対象医療の明確化） ・判定機能の予約予約処理は、可逆日時、不可逆日時、更に、予約入力された場合は人数が確定、残り分がなくなる必要があるが、ベンパは実装可能でしょうか。 ・予約日時の管理項目の追加が実装可能でしょうか。 ・療育手帳は、機能ID：0220308の以下で規定済みとなります。 検査日 ※予約日も兼ね 検査時間 ※○時○分、予約時間を兼ね ・医療機関の申請関連書類は、標準システムにおけるEUC機能の活用や、外付けベンダ別途提供するEUCツールを活用して対応していただく必要が考えられます。 ・入力項目毎の権限設定は、IQ等の権限情報に規定しておりますので、検討の対象外とさせていただきます。		再検討	・福岡市様のご説明いただき、指定都市におけるニーズの理解にあがります。 ・しかしながら、判定予約の必要性や管理方法は指定都市で異なる考えられるため、以下の方法で対応することとしてまいります。 ・Excelでの管理 ・申請者情報を直接利用したい場合は、ベンパが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データベースを利用した抽出ツールを作成して管理 ＜2023/10/12分科会後追記＞ ベンパの意見などを踏まえて、福岡市様より要件が取下げられています。		代替 可	予約管理の方法は自治体により様々であると考えられ、全ての自治体で利用可能な機能としては自治体の固有のシステム上での利用の拡大が望めるため、標準化の外で対応するものとして、「代替可」としています。 なお、申請者情報を直接利用したい場合は、ベンパが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データベースを利用した抽出ツールを作成して管理することは可能となっています。	0228065	6.障害福祉サービス等（受給者管理）	機能ID：0220XXX 介護保険の特定疾病について管理できると。 機能ID：0220XXX 機能ID：0220XXXを実装している場合、機能ID：0220652に代えて、介護保険の特定疾病に該当する場合は注意喚起（アラート）ができます。	〇	・介護保険施行令（平成10年政令第412号）第2条に定める16の疾病（特定疾病）に該当する場合、注意喚起（アラート）により特定疾病における介護保険受給者のケアに、適切に支援しなくてはならない。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：19	令和9年4月1日	2.管理項目追加
140	追加1										再検討	・福岡市様のご説明いただき、指定都市におけるニーズの理解にあがります。 ・しかしながら、判定予約の必要性や管理方法は指定都市で異なる考えられるため、以下の方法で対応することとしてまいります。 ・Excelでの管理 ・申請者情報を直接利用したい場合は、ベンパが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データベースを利用した抽出ツールを作成して管理 ＜2023/10/26分科会後追記＞ アラートが出るタイミングは申請内容の登録時となるが、当該項目に設定した時点のみ、保存時点のみはベンパの実装方法となります。		代替 可	予約管理の方法は自治体により様々であると考えられ、全ての自治体で利用可能な機能としては自治体の固有のシステム上での利用の拡大が望めるため、標準化の外で対応するものとして、「代替可」としています。 なお、申請者情報を直接利用したい場合は、ベンパが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データベースを利用した抽出ツールを作成して管理することは可能となっています。	0228086	11.補装具	機能ID：0221116以下の管理項目を追加すること。また、補装具管理専用のデータは最新履歴のデータを確認することとする。	〇	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・台帳画面などより参照する事業者情報やデータは最新履歴のデータを確認することとする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：152	令和9年4月1日	2.管理項目追加			
19	紫案	1258	06.障害福祉サービス等（受給者管理）	福岡県福岡市 追加（6.1.申請管理機能）： 【概要】 特定疾病について管理できると。その上で、申請入力時や支給決定時に、身体障害者手帳の病名を照会でき、特定疾病に該当する場合は介護保険の注意喚起（アラート）ができること。（40歳以上の方のみ） 【理由】 特定疾病における介護優先支給のケースに、誤って支給しないようにするため。	6.障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1.受給者台帳管理機能		〇	特定疾病について管理できると。その上で、申請入力時や支給決定時に、身体障害者手帳の病名を照会でき、特定疾病に該当する場合は介護保険の注意喚起（アラート）ができること。（40歳以上の方のみ）		再検討	・支給防止の機能となるため、機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。		再検討	・受入可とはされていますが、区分認定申請時の医療費請求における「障害名」によるチェックが有効とされているため、判定予約の必要性や管理方法は指定都市で異なる考えられるため、以下の方法で対応することとしてまいります。 ・Excelでの管理 ・申請者情報を直接利用したい場合は、ベンパが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データベースを利用した抽出ツールを作成して管理 ＜2023/10/26分科会後追記＞ アラートが出るタイミングは申請内容の登録時となるが、当該項目に設定した時点のみ、保存時点のみはベンパの実装方法となります。	0228064 0228065	6.障害福祉サービス等（受給者管理）	機能ID：0220XXX 介護保険の特定疾病について管理できると。 機能ID：0220XXX 機能ID：0220XXXを実装している場合、機能ID：0220652に代えて、介護保険の特定疾病に該当する場合は注意喚起（アラート）ができます。	〇	・介護保険施行令（平成10年政令第412号）第2条に定める16の疾病（特定疾病）に該当する場合、注意喚起（アラート）により特定疾病における介護保険受給者のケアに、適切に支援しなくてはならない。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：19	令和9年4月1日	2.管理項目追加			
152	追加要件①	25		福岡県福岡市 （補装具機能も特別サービス発生労働能の定める12項目に準拠したうえで）補装具取付業務の管理に当たって、その事業者が即時に市が認めた取扱い項目を管理できるようにしたい。また取扱い種目変更の届出があった場合には変更登録のうち、簡便として管理できること。	11.補装具	11.3.マスタ管理機能		〇			再検討	・機能ID：0221116に追加で事業者が取付の取入る用ツールを管理項目として追加を検討します。 ・また、補装具取付業務を履歴管理できるように届出日、適用開始日を管理項目として追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。		再検討	・ご意見より適用終了日を追加をしております。また、補装具取付業務の管理に当たって、その事業者が即時に市が認めた取扱い項目を管理できるようにしたい。また取扱い種目変更の届出があった場合には変更登録のうち、簡便として管理できること。	0228086	11.補装具	機能ID：0221116以下の管理項目を追加すること。また、補装具管理専用のデータは最新履歴のデータを確認することとする。	〇	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・台帳画面などより参照する事業者情報やデータは最新履歴のデータを確認することとする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：152	令和9年4月1日	2.管理項目追加			

資料2																							事務局		
※ 協議案、管理番号欄ではなく、要件の内容が正しい順に並び替えします。														赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第2回分科会後意見からの変更点、紫文字は第3回分科会検討内容の反映点、オレンジ文字は第3回分科会後意見からの変更点、茶文字は第4回分科会内容の変更点											
デジタル庁（事務局）作業				デジタル庁（事務局）作業				事務局				事務局 3.0版案				案件分類									
協議案・シート名・管理番号	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	第1回分科会検討方針	第2回分科会検討方針・論点	第3回分科会検討方針・論点	意見照合時点の判定区分・検討結果判定区分：採用（協議案は、修正案、付録等）、不採用	第4回分科会検討方針・論点	機能ID	大項目	機能	実施形式	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合基準日	案件分類	
146	追加案件①	19		福岡県福岡市		10.自立支援医療（精神通院医療）	10.7.マスク管理機能				再検討	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・ご意見をを受けて機能の意見を見直ししております。こちらの内容についてご確認をしていただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 医療機関マスクを履歴管理することから、変更日の取消後削除。 医療名の（主・副）の管理は市市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 機種、定数は協議案、管理番号146は訪問看護事業者の表記に統一のため修正	・医療名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	機能追加 第2回分科会後の受入可否の回答で合意したことから、3.0版案の内容で機能追加としています。		0228081	10.自立支援医療（精神通院医療）	機能ID：0221073 以下の精神通院医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者電話番号 ・医療名（主） ・医療名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・機種 ※訪問看護ステーション事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護ステーション事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：146	令和9年4月1日	2.管理項目追加	
153	追加案件①	26		福岡県福岡市		8.自立支援医療（更生医療）	8.6.マスク管理機能			（福岡市）18機患者福祉実装確認利用、同部様式、№1483	再検討	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・自治体構成員からは受入可として回答をいただきましたが、協議案、管理番号146の内容とあわせて機能の内容を見直ししております。こちらの内容について問題ないかご確認をしていただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 医療機関マスクを履歴管理することから、変更日の取消後削除。 医療名の（主・副）の管理は市市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 機種、定数は協議案、管理番号146は追加していたが、当要件からもれていたため追加	・医療名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	機能追加 第2回分科会後の受入可否の回答で合意したことから、3.0版案の内容で機能追加としています。		0228071	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220920 以下の更生医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者電話番号 ・医療名（主） ・医療名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・機種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：153	令和9年4月1日	2.管理項目追加	
155	追加案件①	28		福岡県福岡市		9.自立支援医療（育成医療）	9.6.マスク管理機能				再検討	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・自治体構成員からは受入可として回答をいただきましたが、協議案、管理番号146の内容とあわせて機能の内容を見直ししております。こちらの内容について問題ないかご確認をしていただきたい。 ＜2023/10/12分科会後追記＞ 医療機関マスクを履歴管理することから、変更日の取消後削除。 医療名の（主・副）の管理は市市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 機種、定数は協議案、管理番号146は追加していたが、当要件からもれていたため追加	・医療名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	機能追加 第2回分科会後の受入可否の回答で合意したことから、3.0版案の内容で機能追加としています。		0228075	9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220993 以下の育成医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者電話番号 ・医療名（主） ・医療名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・機種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：155	令和9年4月1日	2.管理項目追加	
5	素案	331	02.身体障害者手帳	神奈川県横浜市	【機能・機能要件】機能ID2.1.4 本人の情報を除き、保護者情報が入力される場合だけでなく、対象者と同一だった場合もエラーメッセージを表示してほしい。	2.身体障害者手帳	2.1.申請管理機能	本人を除くため、保護者情報が入力される場合だけでなく、対象者と同一だった場合もエラーメッセージを表示できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	・チェック機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・3.0版案で合意により完了とします。 ・指定都市以外に拡充するのは令和6年1月のWTで検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	・3.0版案で合意により完了とします。	機能追加 第2回分科会で合意したことから、3.0版案の内容で機能追加としています。		0228049	2.身体障害者手帳	機能ID：0220229（対象者の申請日時点年齢が15歳未満で保護者未入力の場合は、エラーメッセージを表示すること）について、「保護者未入力の場合」と「保護者未入力の場合又は対象者と保護者が同一の場合」とを区別する。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：5	令和9年4月1日	4.その他	
147	追加案件①	20		福岡県福岡市		5.国制度手当	5.1.台帳管理機能	申請・更新決定、状況確認処理時に、受給者が手当支給対象外施設に入用している場合に、アラート表示ができること。	○		（福岡市）18機患者福祉実装確認利用、同部様式、№791	再検討	・現に登録されているデータを利用したチェック機能を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・多くの構成員の意見を踏まえて、機能の内容及び要件の考え方の見直し・詳細化を行っています。一方で介護施設入所や入所後のチェックが行えず必要なチェックがない点や、EUCを活用した機能が実現しない点や、またこの点についてはアクセス権見直し関係であるため、EUC機能の代替運用は可能であるか検討をお願いします。 ・「障害者入所支援受給者情報」は事件に加えるためには、管理項目に障害者入所支援の決定支給開始開始日・決定支給期間終了日を追加する必要がありますが、その必要性等について検討をお願いします。 ・決定支給日を令和8年4月1日として、より検討をお願いします。	【論点1】 富士通Japan様より、厳密には受給者証情報ではなく、給付実績情報等が必要なのではないか、他の入所・入所情報がない点を確認。EUCを活用したチェックが難しい点や、またこの点についてはアクセス権見直し関係であるため、EUC機能の代替運用は可能であるか検討をお願いします。 ＜2023/10/26分科会後追記＞ 厳密なチェックが行えないことから、EUC機能を活用したチェックの代替運用可となります。	代議司 対象者が障害者介護医療受給者又は施設入所支援受給者であるかの判断は施設は受給者証情報ではなく、給付実績情報等で行われる。また他の入所・入所情報のチェックがない点を確認。EUCを活用したチェックが難しい点や、またこの点についてはアクセス権見直し関係であるため、EUC機能の代替運用は可能であるか検討をお願いします。なお、各ベータのコメントを踏まえ、3.0版案は削除しています。		5.国制度手当	対象者が障害者介護医療受給者又は施設入所支援受給者であるかの判断は、以下3つの点に基づいてアラートを表示できること。 ・施設利用時 ・受給者情報 ※1・障害者介護医療受給者及び施設入所支援受給者中と判断する項目は、障害者サービス等の受給者情報における、障害者介護医療の医療世帯別減免適用開始開始日・医療世帯別減免適用開始終了日、施設入所支援の決定支給開始開始日・決定支給期間終了日とする。 機能ID：0220444（所得状況提出開始日）時点において、対象者が以下3つのいずれかに該当する場合はアラートを表示できること。 ・申請日 ・障害者介護医療受給者 ・その日の施設入所中 ・生活介護を受給中 ※特別障害者手当のみ	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・施設利用時 ・受給者情報 ※1・障害者介護医療受給者及び施設入所支援受給者中と判断する項目は、障害者サービス等の受給者情報における、障害者介護医療の医療世帯別減免適用開始開始日・医療世帯別減免適用開始終了日、施設入所支援の決定支給開始開始日・決定支給期間終了日とする。 ※2施設利用時は、国制度手当の業務フローの05 増減減の所得世帯の医療・生活世帯の医療・施設と、所得状況提出日の前年6月から翌月までの期間において、障害者介護医療受給者又は施設入所支援受給者中の場合にアラートを表示する。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：147、148	令和9年4月1日	4.その他	
148	追加案件①	21		福岡県福岡市		5.国制度手当	5.1.台帳管理機能	申請・更新決定、状況確認処理時に、受給者が手当支給対象外施設に入用している場合に、アラート表示ができること。	○		（福岡市）18機患者福祉実装確認利用、同部様式、№885	再検討	・現に登録されているデータを利用したチェック機能を検討します。 ・対応内容は、協議案、管理番号：147と同様です。	同上	同上	代議司 対象者が障害者介護医療受給者又は施設入所支援受給者であるかの判断は施設は受給者証情報ではなく、給付実績情報等で行われる。また他の入所・入所情報のチェックがない点を確認。EUCを活用したチェックが難しい点や、またこの点についてはアクセス権見直し関係であるため、EUC機能の代替運用は可能であるか検討をお願いします。なお、各ベータのコメントを踏まえ、3.0版案は削除しています。					○	・指定都市の制度上必要な機能 ・施設利用時 ・受給者情報 ※1・障害者介護医療受給者及び施設入所支援受給者中と判断する項目は、障害者サービス等の受給者情報における、障害者介護医療の医療世帯別減免適用開始開始日・医療世帯別減免適用開始終了日、施設入所支援の決定支給開始開始日・決定支給期間終了日とする。 ※2施設利用時は、国制度手当の業務フローの02 手当世帯の所得世帯の医療・生活世帯の医療・施設と、所得状況提出日の前年6月から翌月までの期間において、障害者介護医療受給者又は施設入所支援受給者中の場合にアラートを表示する。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：147	令和9年4月1日	4.その他
47	素案	追-52	04.精神障害者保健福祉手帳	大阪府堺市	【機能ID 04. 3. 5】 「精神障害者の自動採番機能について、実装必須機能とされた。しかし、精神障害者手帳の発行業務を行っている一部の自治体に限られるが、その全てにとって必要な機能は標準オプションではなく実装必須かつ、当該機能を不要とする自治体については実装しない機能と決定することで実装する問題が生ずる。なお、最初から標準オプションとしてしまい、ベータは「実装不要な機能」として解釈しにくい。調達交渉が円滑に進まない原因になる。政令市用の仕様書策定はされない中、実装必須かつオプションも可能とするのが良いについて検討したい。	4.精神障害者保健福祉手帳	4.3.台帳管理機能	【機能ID 04. 3. 5】 手帳番号の自動採番ができること。	○	指定都市の制度上必要な機能		再検討	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・身体手帳の指定都市要件では、機能ID：0228018（機能ID：0220262）の自動付帯機能の未利用の場合は、機能ID：0220261は実装しないこと。で、別要件となります。（教育手帳は機能ID：0228022で同様の見直しがあります。）これは、自動付帯機能のみを利用する場合の機能となります。 ・機能ID：0220399は自動付帯＋手入力であるため、実装要望をオプションから必須に変更しています。 ・以上の内容で問題が無いの検討を検討します。	【論点1】 「3.0版案で合意により完了」としていることですが、管理番号：47-追1、47-追2は合意が必要であるため、3.0版案に仮記載しながら再度得意とかが検討をお願いします。指定都市においては自動付帯が制限ですが、手入力不可との意見も根拠したため、手入力不可まで言及しています。 ＜2023/10/26分科会後追記＞ ・合わせて、「機能・機能要件（指定都市）3.0版案」シートで、2.1版で規定済の機能ID：0228018、0228022、0228024は削除しています。 ・手帳番号の自動付帯を基本とし、手入力も可となったため、仮記載を削除しています。 ・他自治体で交付された手帳の手帳番号は手入力となる点は、機能ID：0220399に補足も追加する正誤対応を令和6年3月に行います。	機能追加 第3回分科会で検討済みの内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で機能追加としています。 当機能追加に伴い、2.1版で規定済の機能ID：0228018は削除します。 また、自動付帯を基本とし、手入力も可の要件合いを明確にするため、要件の考え方・理由欄に追記しています。 なお、他自治体で交付された手帳の手帳番号は手入力となる点は、機能ID：0220399に補足も追加する正誤対応を令和6年3月に行います。		0228061	4.精神障害者保健福祉手帳	機能ID：0220399 67の自動付帯機能は、実装必須機能とします。 （仮記載） -府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号は自動付帯し、手入力は不可とします。	○	・指定都市の制度上必要な機能 ・機能ID：0220262は、「府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号について、手入力の他に自動付帯もできること」としているが、指定都市においては「府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号を自動付帯でき、手入力は修正もできること」と追加も入れること。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：47	令和8年4月1日	3.実装変更
47-追1												協議案、管理番号：47の福岡市様意見より、身体手帳についても追加しています。	【論点1】 管理番号：47と同様です。 ＜2023/10/26分科会後追記＞ 同上	機能追加 第3回分科会で検討済みの内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で機能追加としています。 当機能追加に伴い、2.1版で規定済の機能ID：0228022は削除します。 また、自動付帯を基本とし、手入力も可の要件合いを明確にするため、要件の考え方・理由欄に追記しています。 なお、他自治体で交付された手帳の手帳番号は手入力となる点は、機能ID：0220262に補足も追加する正誤対応を令和6年3月に行います。		0228054	2.身体障害者手帳	機能ID：0220262は、実装必須機能とします。 （仮記載） -府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号は自動付帯し、手入力は不可とします。	○	・指定都市の制度上必要な機能 ・機能ID：0220262は、「府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号について、手入力の他に自動付帯もできること」としているが、指定都市においては「府内であらかじめ交付する手帳の手帳番号を自動付帯でき、手入力は修正もできること」と追加も入れること。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：47-追1	令和8年4月1日	3.実装変更		

東京都庁業務検討分科会における検討要件一覧（関係者掲載）											資料2										事務局			
※ 協議案、管理番号無しはなく、要件の内容が少し異なる場合があります。											赤文字は第1部分科会からの変更点 青文字は第2部分科会検討内容の反映点、緑文字は第2部分科会後意見からの変更点、紫文字は第3部分科会検討内容の反映点、オレンジ文字は第3部分科会後意見からの変更点、茶文字は第4部分科会からの変更点										案件分類			
デジタル庁 制度所管部署（事務局）作業					デジタル庁（業務）					事務局					事務局 3.0版案									
協議案 シート 管理番号	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施 区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の 判定区分	事務局					機能ID	大項目	機能	実施 状況	要件の考え方・理由	備考（改訂内容等）	適合 基準日	案件 分類
										事務局														
										事務局														
										事務局														
127-追 3												第1部分科会 検討方針	第2部分科会 検討方針・論点	第3部分科会 検討方針・論点	意見照会時点の判定区分・検討結果 判定区分：採用（機能追加、修正済、不採用）、不採用	第4部分科会 検討方針・論点		2.身体障害者 手帳	機能ID：0220245の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245の一括登録は：進達日、進達先機関コード、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追3	令和9年4月1日	1.一括更新
127-追 21												同上	同上	同上	機能ID：0220245の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245の一括登録は：進達日、判定機関コード、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。		3.療育手帳	機能ID：0220321の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245の一括登録は：進達日、判定機関コード、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追21	令和9年4月1日	1.一括更新	
127-追 22												同上	同上	同上	機能ID：0220387の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。		4.精神障害者 保健福祉手帳	機能ID：0220387の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追22	令和9年4月1日	1.一括更新	
127-追 23												同上	同上	同上	機能ID：0220878の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220878の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。		6.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220878の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220878の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追23	令和9年4月1日	1.一括更新	
127-追 24												同上	同上	同上	機能ID：0220956の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220956の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。		9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220956の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220956の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追24	令和9年4月1日	1.一括更新	
127-追 25												同上	同上	同上	機能ID：0221031の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0221031の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。		10.自立支援医療（精神障害医療）	機能ID：0221031の一括登録項目に：進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0221031の一括登録は：進達日、判定機関コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追25	令和9年4月1日	1.一括更新	
127-追 4															代替 可能	機能ID：0220264（判定結果ファイルの一括取込）はベンダの実装範囲としていることから異連時に必要な項目の取込みを指定する。ベンダが提供する有償のEUCツールやAccess等を利用、標準事業システム（データベース）に直接アクセスできるようにすることでファイル取込を行う必要を無くすなど、他の方法が考えられることから代替可としています。								1.一括更新
127-追 5												同上	同上	同上	代替 可能	機能ID：0220264（判定結果ファイルの一括取込）はベンダの実装範囲としていることから異連時に必要な項目の取込みを指定する。ベンダが提供する有償のEUCツールやAccess等を利用、標準事業システム（データベース）に直接アクセスできるようにすることでファイル取込を行う必要を無くすなど、他の方法が考えられることから代替可としています。								1.一括更新
127-追 6												同上	同上	同上	代替 可能	機能ID：0220264（判定結果ファイルの一括取込）はベンダの実装範囲としていることから異連時に必要な項目の取込みを指定する。ベンダが提供する有償のEUCツールやAccess等を利用、標準事業システム（データベース）に直接アクセスできるようにすることでファイル取込を行う必要を無くすなど、他の方法が考えられることから代替可としています。								1.一括更新
127-追 7															規定 済	機能ID：0220265 や 0220266 等の一覧管理機能はEUC機能ではなく、明示的な一覧管理機能となっているため、規定済としています。 （参考）障害者福祉システム標準仕様書 第3章 機能・機能要件 （3）一覧管理機能について （4）EUC機能の要件について （5）一覧管理機能について （4）EUC機能の要件について								4.その他
127-追 8															機能 追加	第3部分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で（機能追加）としています。 また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。	0228051	2.身体障害者 手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付機関に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由・日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追-8	令和9年4月1日	2.管理項目追加
127-追 9												同上	同上	同上	代替 可能	返戻の管理は、「代替運用可能で合意により完了」とします。 判定結果（コード）に「5 返戻」を追加すること、当該要件は不要となるため、3.0版案を削除しています。		3.療育手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由・日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・療育手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追-9	令和9年4月1日	2.管理項目追加
127-追 10												同上	同上	同上	機能 追加	第3部分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で（機能追加）としています。 また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。	0228059	4.精神障害者 保健福祉手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付機関に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由・日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市案件として追加 協議案、管理番号：127-追-10	令和9年4月1日	2.管理項目追加

※ 協議案、管理番号欄ではなく、要件の内容が正しい順に並び替えしています。														赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第2回分科会後意見からの変更点、紫文字は第3回分科会検討内容の反映点、オレンジ文字は第3回分科会後意見からの変更点、茶文字は第4回分科会からの変更点										資料2		事務局
デジタル庁 検討所検討案（事務局） 作業					デジタル庁（概要）				事務局				事務局 3.0版案		実施 類型	要件の考え・理由	備考（改稿内容等）	適合 基準日	案件 分類							
協議案 シート 管理 番号	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	案の 区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の 判定区分	第1回分科会 検討方針・論点	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点						第4回分科会 検討方針・論点	議題ID	大項目				
127-追 11												同上 <2023/10/12分科会後追記> ・特定結果(コード)に「5 返戻」を追加し、返戻時は、判定結果に返戻、却下理由に返戻理由を入力することで対応可能であるため、管理項目が返戻日、返戻事由を削除しています。 ・デジタル庁への調整内容 基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加する	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記して追加しましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました。 <2023/10/26分科会後追記> 3.0版案の内容で受入可否の記載をお願いします。	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。 また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。		0228068	8.自立支援医療（更生医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 特定機関結果送付日 ※特定機関から受付場所の結果を送付した日 返戻日 ※特定機関が返戻した日 返戻事由 ※特定機関が返戻した事由・日本籍項目 また、機能ID：0220963 却下理由は、判定結果コードが「5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「支給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事故として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、特定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-11	令和9年4月1日	2.管理項目追加				
127-追 12												同上 <2023/10/12分科会後追記> 127-追11と同様の修正をしています。	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記して追加しましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました。 <2023/10/26分科会後追記> 3.0版案の内容で受入可否の記載をお願いします。	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。 また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。		0228073	9.自立支援医療（育成医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 特定機関結果送付日 ※特定機関から受付場所の結果を送付した日 返戻日 ※特定機関が返戻した日 返戻事由 ※特定機関が返戻した事由・日本籍項目 また、機能ID：0220942 却下理由は、判定結果コードが「5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（育成医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「支給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事故として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、特定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-12	令和9年4月1日	2.管理項目追加				
127-追 13												同上 <2023/10/12分科会後追記> 127-追11と同様の修正をしています。	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記して追加しましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました。 <2023/10/26分科会後追記> 3.0版案の内容で受入可否の記載をお願いします。	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。 また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。		0228076	10.自立支援医療（精神障害医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 特定機関結果送付日 ※特定機関から受付場所の結果を送付した日 返戻日 ※特定機関が返戻した日 返戻事由 ※特定機関が返戻した事由・日本籍項目 また、機能ID：0220942 却下理由は、判定結果コードが「5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神障害医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事故として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、特定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-13	令和9年4月1日	2.管理項目追加				
127-追 14												同上 <2023/10/12分科会後追記> ・特定結果(コード)に「5 返戻」を追加し、返戻時は、判定結果に返戻、判定理由に返戻理由を入力することで対応可能であるため、管理項目が返戻日、返戻事由を削除しています。 ・デジタル庁への調整内容 基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加する	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。 <2023/10/12分科会後追記> 3.0版案の内容で受入可否の記載をお願いします。	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。 また、基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加するよう、デジタル庁と調整します。		0228083	11.補装具	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 特定機関結果送付日 ※特定機関から受付場所の結果を送付した日 返戻日 ※特定機関が返戻した日 返戻事由 ※特定機関が返戻した事由・日本籍項目	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「特定結果の登録」及び「支給決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事故として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、特定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-14	令和9年4月1日	2.管理項目追加				
127-追 15												・協議案、管理番号：159（療育手帳）も踏まえて、「判定機関結果送付日」の一括登録機能として3.0版案を記載していますので、検討をお願いします。 ※ 療育手帳及び精神手帳の初回交付日は「その人物に対して初めて手帳を交付した日」となり、一括登録には向かないと判断しています。	・【論点1】 福岡市様より「進行状態コード」も含める意見があります。進行状態を「判定済」等で更新する考えられますが、「判定済」にする場合は判定日や判定結果等の様々な項目が登録済であるかのチェックが必要になると考えられるため、「進行状態コード」の一括登録とはならないと考えます。 ・フィードバックからの質問である「本要件は協議案127-追8と同様に返戻情報は判定結果で管理する前提であるという点については、一括登録においては、返戻情報は考慮する必要はないかと考えます。判定結果は127-追8に記載しています。 ・管理番号：127-追8 において「判定機関結果送付日」を管理項目に追加する場合の機能となります。 ・（補足）管理番号：159 に療育手帳の同様の要件あり <2023/10/26分科会後追記> 3.0版案の内容で受入可否の記載をお願いします。	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228052	2.身体障害者手帳	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-15	令和9年4月1日	1.一括更新				
127-追 16												同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228060	4.精神障害者保健福祉手帳	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-16	令和9年4月1日	1.一括更新				
127-追 17												同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228069	8.自立支援医療（更生医療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「支給者証等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-17	令和9年4月1日	1.一括更新				
127-追 18												同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228074	9.自立支援医療（育成医療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（育成医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「支給者証等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-18	令和9年4月1日	1.一括更新				
127-追 19												同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228077	10.自立支援医療（精神障害医療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神障害医療）の各業務フローの「特定結果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-19	令和9年4月1日	1.一括更新				
127-追 20												同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	同上 <2023/10/26分科会後追記> 同上	機能追加 第3回分科会で検討論点の内容を確認し、その後各構成員より受入可否の回答があったため、3.0版案の内容で「機能追加」としています。		0228084	11.補装具	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○ ・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「判定結果の登録」及び「支給決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案、管理番号：127追-20	令和9年4月1日	1.一括更新				

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案、管理番号順ではなく、要件の内容が正しい順に並び変えています。

赤文字は第 1 部分科会からの変更点 青文字は第 2 部分科会検討内容の反映点、緑文字は第 2 部分科会後意見からの変更点、紫文字は第 3 部分科会検討内容の反映点、オレンジ文字は第 3 部分科会後意見からの変更点、茶文字は第 4 部分科会向けの変更点

資料2

事務局

デジタル庁（案）					事務局												事務局 3.0版案					実施 状況		
協議案 管理 番号	シート No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実施 区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の 判定区分	第 1 部分科会 検討方針	第 2 部分科会 検討方針・論点	第 3 部分科会 検討方針・論点	意見照会時点の判定区分・検討結果 判定区分：採用（機能追加、修正案、付録付）、不採用	第 4 部分科会 検討方針・論点	機能ID	大項目	機能	実施 状況	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	案件 分類
48監-1																【指定都市向け意見照会 熊本市意見】 （指定都市向け意見照会の意見集約一覧 No.33） 02280252 【身体障害者手帳】にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や 大量処理のために必要な機能であるため。 【検討方針・論点】 熊本市様意見について、追加の要望であるため、原則対応しないこととしておりましたが、横並びの観点により、身体障害者手帳においても3.0版案を追加しています。追加してよいか検討をお願いします。 【指定都市向け意見照会 熊本市意見】 （指定都市向け意見照会の意見集約一覧 No.34） 02280252 【療育手帳】にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や 大量処理のために必要な機能であるため。 【検討方針・論点】 熊本市様意見について、追加の要望であるため、原則対応しないこととしておりましたが、横並びの観点により、療育手帳においても3.0版案を追加しています。追加してよいか検討をお願いします。	2.身体障害者手帳	機能ID：0220289、0220290 の各標準オプション機能を 実装必須機能とすること。	○	指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 （協議案_管理番号：48監-1	令和8年4月1日	3.実装 対応 変更	
48監-2																【指定都市向け意見照会 熊本市意見】 （指定都市向け意見照会の意見集約一覧 No.34） 02280252 【療育手帳】にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や 大量処理のために必要な機能であるため。 【検討方針・論点】 熊本市様意見について、追加の要望であるため、原則対応しないこととしておりましたが、横並びの観点により、療育手帳においても3.0版案を追加しています。追加してよいか検討をお願いします。	3.療育手帳	機能ID：0220360、0220361 の各標準オプション機能を 実装必須機能とすること。	○	指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 （協議案_管理番号：48監-2	令和8年4月1日	3.実装 対応 変更	